

年度計画(2025 年度)

大阪市の外郭団体として、大阪市が行政目的又は施策の達成のために当社に求める役割を果たすために提出した当社の中期計画に基づき、2025年度の事業経営に関する計画(年度計画)を提出する。なお、計画内の一部文言において、大阪市の要綱内の表現等を引用している。

当社を含む Osaka Metro Group の事業全般に係る取組みについては別途、「Osaka Metro Group 2018-2025 年度中期経営計画」及び「Osaka Metro Group 2025 年度事業計画」を定めている。

Ⅰ 2025 年度における事業経営に関する計画(※)

(※「大阪市外郭団体等への関与及び監理事項等に関する条例施行要綱」内の表現)

【計画期間】

2025 年 1 月 1 日から 2025 年 12 月 31 日まで

【指標及び目標値】

- (1) 一般路線バスの路線の水準維持
86 系統の維持
- (2) 一般路線バスの 1 日あたりの運行回数の水準維持
平日:5,880 便、土曜:5,139 便、休日:4,806 便
- (3) 一般路線バスの運賃の水準維持
大人 210 円、小児 110 円

【目標達成に向けての具体的な取り組み】

【取り組みⅠ】最高の安全・安心の飽くなき追求

事業経営の目標達成のためには、安定した運輸収入の確保による財務基盤の確立が必須であり、そのためには新型コロナウイルス感染症の影響で大きく落ち込んだ乗車人員の回復が必要と考える。

交通事業において安全・安心は最重要事項でありハード面・ソフト面の両面からその向上を図る。これら良質のサービスを持続的に提供することで、お客さまに安心して継続的にご利用いただき、乗車人員の回復につなげる。

なお、輸送の安全の確保は「バス事業引継ぎ(民営化)プラン」においても、当社に求める事項として定められているものであり、当社企業理念の根幹としている。

- ・安全風土・文化の構築に向け、運転技術や安全意識の向上、事故の再発防止教育など安全に関する知識・技能の向上に向けた研修に取り組む。
 - ・公共交通事業者として BCP（事業継続計画）の確実な遂行のため、異常事態時活動体制の指針を全社員に周知し、常時閲覧が可能な場所に掲出するほか、バス営業所では、点呼（業務連絡）や会議等を通じて随時、異常事態における対応方法を全運転士に繰り返し、周知・教育する。
 - ・さらに、警察や Osaka Metro の協力を得ながら、異常時対応訓練（バスジャック対応訓練、津波避難訓練、対浸水バス車両退避訓練等）を年1回以上実施し、訓練に参加していない社員にも会議等を通じて訓練内容を周知するなど、異常事態発生時に的確に対応できるよう備える。
 - ・また、訓練実施後にアンケートを行い、次年度以降に向け、より効果的な訓練内容になるよう活用する。
 - ・一般路線バス車両の更新時にドライバー異常時対応システム（EDSS）（注）を搭載するなど、安全設備の充実を図る。
- （注） EDSS：運転士が急病等で運転操作の継続が困難となった場合に乗客がスイッチを押すことで徐々に車両の速度を落として停止させるシステム。

【取組み2】快適性・利便性の向上とお客さま満足度の向上

事業経営の目標達成のためには、安定した運輸収入の確保による財務基盤の確立が必須であり、そのためには新型コロナウイルス感染症の影響で大きく落ち込んだ乗車人員の回復が必要と考える。

お客さまが繰り返し利用したくなるサービス環境を整えるほか、お客さまの獲得のための利用促進策に取り組む。

また、これらの取り組みについて SNS を活用し情報発信・PR を行い、イメージ向上や必要な情報がリアルタイムに得られるという広報案内の充実等によりお客さま満足度向上を図り、乗車人員回復につなげる。

サービス介助士の資格取得を継続して推進し、2025 年度採用者を除いた運転士の取得率 100%を目指すなど、誰もが使いやすいバスサービスの実現のためのソフト面の充実を図る。

利用促進企画については、前年度に実施した企画の効果検証を行い、お客さまニーズに沿ったより効果的な企画を検討・実施する。

また、公式X（旧ツイッター）など SNS により、これらの取り組みについて年間 30 回以上の情報発信、PR を行い、会社のイメージ向上等を図る。

2 2025 年度における財務運営に関する計画(※)

(※「大阪市外郭団体の事業経営の評価等に関する指針を定める規程」内の表現)

【計画期間】

2025 年4月1日から 2026 年3月 31 日まで

【指標及び目標値、前提条件】

指標	目標値
営業利益	0.3億円(見通し)
【前提条件】 乗車人員が新型コロナウイルス感染症拡大前の水準と比べ次のとおりと見込む。 ・2025 年度 97%程度(定期:86%、定期外 100%) ※ 利用額割引マイスタイルは定期外に含む。	